

不便を知る家

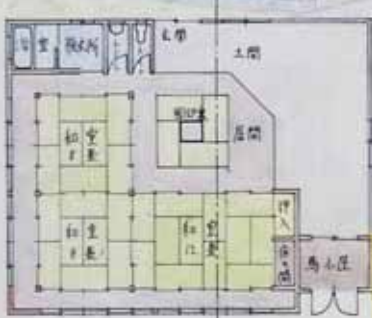


橋井県観光振興課に配属になった私は早速初仕事ということで市街とは遠く離れた山奥の村に来ていた。どうやら人の住んでいない古民家を果が買い取り、宿泊施設として提供を始めたらしい。そのパンフレットを作るため、今実際にここで宿泊体験を行っている県内の小学校の生徒の生の声を聞いてみるというのが今回の仕事だ。

建物はかなり古い。今回県が行った工事の前にも一度リフォームされているらしい。なんでも、田舎暮らしに憧れた老夫婦が脱サラして農家になるために、その時も空き家だったこの家に少し手を入れたらしい。

残念ながら農家としての第二の人生は失敗してしまったようだが、今回の小学生のような子ども快活が、自分が生まれる前の時代の不便な暮らしを体験し、今の生活にありがたみを感じることでできるような、とても価値のある財産を遺してくれたことに感謝したいと思う。

	旧	新
敷地面積	663㎡	663㎡
延床面積	14349㎡	19660㎡
建蔽率	21.0%	22.0%



旧・新築図(1/100)

家の裏の川は水が涸れてもキレイで、川遊びをするのが合っていてとても気持ちよかったです。

橋井県立小児童



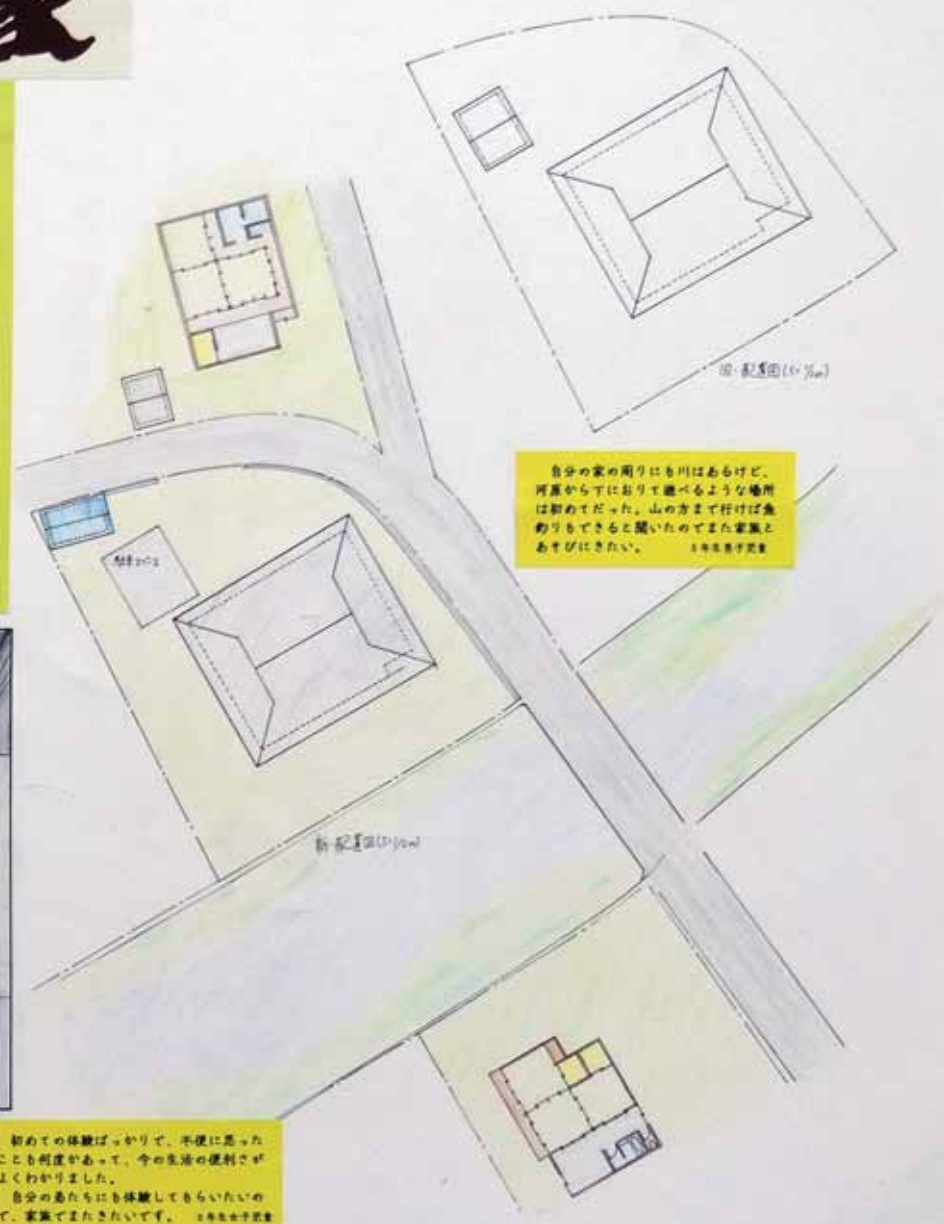
新・新築図(1/100)

縁側の戸を全て開けると、家の中で風が吹き抜けて行って、扇風機がなくても涼しかったです。

橋井県立小児童

蛇口をひねれば綺麗な水が出てきてつまみを回せばコンロに火がつくなんて今ではあたりまえの事ですが、ひと昔前まではこんな不便な生活だったかと思うと改めて幸福な時代だと感じます。児童達もそれを感じてくれていたら嬉しいですね。私自身も良い経験になりました。

橋井県立小児童



自分の家の周りにも川はあるけど、河原から下において遊べるような場所は初めてだった。山の方まで行けば魚釣りもできると聞いたのでまた家族とあそびにきたい。

橋井県立小児童

初めての体験ばかりで、不便に思ったことも何回かあって、今の生活の便利さがよくわかりました。自分の家にも体験してもらいたいのので、家族でまたきたいです。

橋井県立小児童



新・新築図(1/100)



新・新築図(1/100)



新・新築図(1/100)



新・新築図(1/100)

初めての大きな机まで作った机はアラスカのみんなと食べることでできてとても楽しかった。天板が高かったり、家の中でもソファをはいて歩く場所があったり、自分の家と違うところがたくさんあって不便だったけど、体験できないような体験ができてよかったです。

橋井県立小児童